

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

ZFC新規加入のご挨拶

みなさまこんにちは。昨年の10月よりZFCに加入した山本と申します。
お会いしたみなさまも、まだお目にかかっていないみなさまも、どうぞよろしく願いいたします。

少しだけ、ZFCとの出会いについて書きたいと思います。拙筆ですが、よかったらご一読ください。
私がZFCにお世話になるきっかけになったのは、仕事の視察で上司に同行して自然観察の森に足を運んだときのことでした。

自然観察の家での打ち合わせを終え、帰りは少し遠回りして上郷森の家の方からバスの停留場に向かおうと思い、てくてくと歩いていると、急に左側に素敵な小屋、「雑木林ファンクラブ」の立派な看板、そして楽しそうに作業をしている方々が目に留まりました。

ここ最近のキャンプブームも手伝って、自然の中での活動に興味があった私は、この森の中に急に現れた夢のような場所を見て、思わず近くにいた方に声をかけ、ZFCの活動について尋ねました。お話を伺うと「なんと心躍る、豊かな活動だろうか！」と大感激。1度間伐のイベントに参加をした後、何度か活動に顔を出し、正式に加入をすることとなりました。

上司に同行することになったこと、そして気まぐれに森の家方面から帰ろうとしたこと視察に行ったのはちょうどZFCの活動日の水曜日、しかも小屋近辺に人がいる時間…振り返ってみると、どれひとつ欠けてもZFCとは出会えなかったのではないかと思います。様々な偶然が重なったこのご縁を大切に、これからも過ごしていきたいと思えます。

水曜日は仕事があり、土曜日もバタバタとしていることが多いので毎回の参加はなかなかできないのですが、自然観察の森に行くといつも元気をもらえるので、これからもたくさん参加したいと思えます。

間伐や森のお手入れもちろん大好きですが、木工にも興味があるので、何かのものづくりができたらいいなと思えます。

手先はあまり器用な方ではないので、ぜひぜひみなさまのご指導をお願いできれば嬉しいです。

長くなりました。最後まで読んでくださった方、どうもありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。

1. 1月運営会以降の活動実績

- 1月19日(土) 14名 炭小屋裏ヒノキ No.61伐倒、ミニたたら炉基礎鉄板設置、午後/運営会
1月20日(日) 4名 友の会/定例会・理事会
1月23日(水) 15名 SF向け木工/花炭づくり、26日勉強会向けクヌギ林下調べ、
1月26日(土) 12名 竹林除間伐、ミニたたら炉築工、午後勉強会(冬季に於ける樹木の見分け方)
1月30日(水) 15名 ミニたたら炉築工、ZFC 通信印刷/発送、SF 向け木工
2月 2日(土) 15名 間伐竹搬入、ミニたたら炉築工、利用推進会議後保全管理懇談会5名出席
2月 6日(水) 6名 SF 向け木工、朝日新聞取材対応
2月 9日(土) 7名 ドラム缶窯炭材(竹)作り、ミニたたら炉築工、SF 向け木工
2月13日(水) 15名 ドラム缶窯炭材(竹)作り、ミニたたら炉最終確認、SF向け木工、
2月16日(土) 20名 友の会主催「ミニたたら体験」対応、(ZFC スタッフ他 友の会4名参加)、ドラム缶窯炭材(竹)作り
2月20日(水) 15名 シイタケ菌ホダ木への打ち込み、ドラム缶炭焼き用炭材サイズチェック、SF 向け木工

2. 連絡、確認、提案

(1) 利用推進会議の報告 (小島さん説明)

2月2日に後期の利用推進会議が行われた。その報告があった。

- ・センターの利用者は12月現在38517名で前年度比90.3%、その他主催行事、環境調査報告、環境管理についての報告があった。
- ・指定管理者制度について。4~5月に評価委員会が設置され、5月に公募、8月に評価委員会が行われ、決定するのは12月ごろ
- ・観察の森から瀬上の森にかけて公道があり、トレイルランをする人がいる。それ等の方に対して注意を喚起するために標識を建てることにした。最終的には「道幅狭し、この先片側がけ 危険」と表示することにした。

(2) 「ミニたたら体験」振り返り (星隈さん/池澤さん説明)

今回は築炉が完璧にでき、火の吹き出しもなく、のろが流れ出て、良質なケラを取り出すことができた。池澤さんからは今回の結果はみんなの協力があってできたとのコメントがあった。

詳細は後日報告する

(3) 三月実施予定の新ドラム缶窯炭焼き日程について、(炭材詰め、実施日等、星隈さん説明)

3月23日と27日の二度焼きをする。第一窯は3列にきちんと並べて行い、第2窯はばらばらにして炭材を置き、両者の結果を比較する

(4) スプリングフェアに向けて (小島さん説明)

今回はトイレまでの通路を確保するために、新治市民の森愛護会は我々と対の配置となる例年通りの要望を主催者にfaxで送った。コンテナ車の許可証は12日の金曜日と14日の日曜日に依頼。木工品の作成状況、現在20万程度、もっと多く作る必要がある。

(5) 2019年度 スポーツ保険加入対象者について (小島さん説明)

昨年と同様の対象者に星隈さんを入れる

(6) 次年度のイオン助成金確定内容と購入品の選定 (片岡説明)

「予定購入備品費の申請額¥799千円に対し、確定額は¥470千円との回答であった。」これを受け、優先購入品を皆で討議した結果、大型薪割り機(エンジン駆動)は予定通り購入、ログソール用チェーンソーを削除することで纏めることと成った。(今後の纏め、谷垣/片岡)

(7) 2019年度 役員選出について (小島さん説明)

過日、次期代表と役員について話し合いを持った。(山田さん欠席)その結果、現役員の片岡さん、星隈さんは代表になることを辞退され止むを得ず、小島が継続することで了承したが、他に代表を引き上げていただける方がいればお願いしたい。また片岡さん、山田さんが役員を辞退するので、新たに2名の役員を選出する必要がある。新役員の人選については引き続き役員間で調整を行うが、声が掛かった際は、是非ご協力頂きたい。

3. 2月下旬、3月活動予定

- 2月23日(土) 企業除伐体験(株)アペックス社CSR)対応、炭小屋裏伐倒材玉切り引き揚げ、
- 2月27日(水) 炭小屋作業/ ドラム缶窯作り、SF向け準備、
- 3月 2日(土) 池ノ上林/クヌギ間伐/搬出、既伐倒ヒノキ材玉切り引き揚げ、SF向け準備、
- 3月 6日(水) 炭小屋作業、SF向け準備、
- 3月 9日(土) 既伐倒ヒノキ玉切り引き揚げ、SF向け準備、
- 3月13日(水) 炭小屋作業、SF向け準備、
- 3月16日(土) 玉切りヒノキ材炭小屋へ搬出、午後/運営会
- 3月17日(日) 友の会定例会/理事会
- 3月20日(水) 炭小屋作業、SF向け準備、
- 3月23日(土) ドラム缶窯炭焼き初日(炭材;竹)、トイレ前管理区間伐、ZFC 通信印刷/発送、SF 向け準備
- 3月27日(水) ドラム缶窯炭焼き二日目、炭小屋作業、SF向け準備、
- 3月30日(土) 製材(玉切りヒノキ材)、SF 向け準備

— 以 上 —